

食べたことない！ それって危険かも...？

6月24日、山梨県富士吉田市の給食センターで提供された「びわ」を食べた児童・生徒126名がアレルギー症状を起こし内3人が救急搬送されました。

ご家庭でも食べる機会が減っている果物や種実類（ナッツ）ですが、給食や宿泊学習では出ることがあり、そこで初めて食べて反応が起こってしまうと大事故に繋がります。お子様が安心してご家庭の外でも食事ができるように、給食で初めて食べるものがあるときはご家庭で食べてみたり、帰宅後に気をつけて様子を見たりするなど、ご協力いただけると幸いです。

※重篤なアレルギーをもっているお子様は、必ずお医者様とご相談の上食べさせるようお願いいたします。



千束小学校の給食でも毎月の献立表に記載をしていますが、新規発症が多い、また、アレルギー反応を起こした際に重篤化しやすいと言われる落花生、カシューナッツ、そば、くるみ、キウイフルーツなど使用をしないと取り決めてあります。学校、ご家庭と両方で対策をとり、子供たちの安全をつくっていかれたらと思います。



1年生
中休みの牛乳
始めました



暑さが厳しくなり、食欲も落ちてくる季節となりました。

まだ胃の容量が小さい1年生にとって、給食時間の200mlの牛乳は負担が大きい時期です。しっかり給食を食べ、栄養をとってもらうために中休みに牛乳を中休みに提供する取組を始めました。区内のほかの小学校でも実施されている取組で、牛乳を飲むことで、4時間目の学習に集中できたり、給食時間の負担が減り完食がしやすくなったりする効果が期待できます。

みんなで会食♪

ランチルーム給食

普段は食育の推進のために前向きで給食を喫食していますが、ランチルームを活用して会食の機会を設けています。

学級ごとに、お友達やゲストの先生方と会話を楽しみながら給食を食べています。会食を通して、食事のマナーや社会性を身につけることにつなげていきたいと思えます。

